

アジア経済総目次

—— 第11巻 第1号～第11巻 第12号 ——

巻一 号一

巻一 号一

中国共産党における毛沢東の 権威について(Ⅰ)——遵義 会議から七全大会までを中 心として——……………徳田教之…XI- 1.. 2	ムの吟味……………家永泰光…XI- 4.. 51
中国郷村建設運動の本質 ——30年代国民党官僚資本 下における——……………加々美光行…XI- 1.. 19	フィリピンにおけるモノカル チュア経済成立の史的考察 ——マニラ開港を端緒とす る……………池端雪浦…XI- 4.. 70
都市の解放と労働者階級(Ⅲ) ——中国共産党の都市重点 工作の一側面——……………小林弘二…XI- 1.. 43	国際経済法の諸問題……………桜井雅夫…XI- 5.. 2
アルジェリア鉱業政策の特質…安藤勝美…XI- 2.. 4	インド、ウツタル・プラデシ 州のザミーンダール制廃止 法の立法過程(Ⅱ)……………多田博一…XI- 5.. 28
アサンテ連合形成過程の研究 ——アカン語族系氏族にお ける外婚制に関する一考察——細見真也…XI- 2.. 20	国際産業連関分析(Ⅱ)……………山下彰一 坂井秀吉…XI- 5.. 49 加賀美充洋
キクユの土地保有……………林 晃史…XI- 2.. 30	延安政権におけるナショナリ ズムと階級闘争……………今堀誠二…XI- 6.. 2
ザンビアにおける「部族主義」 と土地保有……………星 昭…XI- 2.. 41	インド国民会議派におけるリ ーダーシップ——連邦政府 首相と総裁の関係をめぐ つて(Ⅱ)……………森 利一…XI- 6.. 31
シンポジウム「日本における アフリカ研究」……………XI- 2.. 58	シンポジウム「日本における 中国研究の課題(Ⅰ)」……………XI- 6.. 52
報 告……………原口武彦	討 論(出席者)池田敏雄 幼方直吉 戴 国 輝 小島麗逸 尾崎秀樹 加藤祐三 矢吹 晋 徳田教之 関 寛治 野村浩一
討 論(司 会)……………細見真也 (参加者)中村弘光 星 昭 林 晃史 安藤勝美 吉田昌夫 原口武彦	紅茶の市場構造(Ⅰ)……………岩城 剛…XI- 7.. 2
アジアの工業化と同族経営(Ⅰ)森村 勝…XI- 3.. 2	後進国に関するイギリスの調 査・研究——一つの素描——…深沢八郎…XI- 7.. 32
インド国民会議派におけるリ ーダー・シップ——連邦政 府首相と総裁の関係をめぐ つて(Ⅰ)——……………森 利一…XI- 3.. 16	シンポジウム「日本における 中国研究の課題(Ⅱ)」……………XI- 7.. 48
国有化以後におけるメキシコ 国営石油企業の発展……………丸谷吉男…XI- 3.. 44	討 論(出席者)幼方直吉 小倉芳彦 小島麗逸 川村嘉夫 加藤祐三 田中正俊 田近一浩 小林文男 野村浩一 加々美光行
メキシコのエヒードの実態に 関する覚え書……………石井 章…XI- 3.. 64	中国社会主義企業の労働管理…菅沼正久…XI- 8.. 2
フィリピンの農業金融——金 融機関を中心として——……………斎藤 仁…XI- 4.. 4	紅茶の市場構造(Ⅱ)……………岩城 剛…XI- 8.. 27
フィリピンにおける農地改革 の新展開……………滝川 勉…XI- 4.. 36	インド国民会議派におけるリ ーダーシップ——連邦政府 首相と総裁の関係をめぐ つて(Ⅲ)——……………森 利一…XI- 8.. 44
フィリピンにおける稲多収品 種による新農法成立の諸問題 ——稲作経営の内的メカニズ	シンポジウム「日本における 中国研究の課題(Ⅲ)」……………XI- 8.. 65

討論(出席者)・石川 滋 菅沼正久 小島麗逸
川村嘉夫 山内一男 加々美光行 徳田教之

中国における医学をめぐる
——八路軍に医学を教え、
八路軍に学んだ記録——…稗田憲太郎..XI- 9.. 2

中国共産党における毛沢東の
権威について(Ⅱ)——遵義
会議から七全大会までを中
心として——…徳田教之..XI- 9.. 26

日本統治下台湾におけるナシ
ョナルな思考(Ⅰ)——「中国
改造論争」の意味と周辺——..小林文男..XI- 9.. 40

インド国民会議派におけるリ
ーダーシップ——連邦政府
首相と総裁の関係をめぐつ
て(Ⅳ)——…森 利…..XI- 9.. 52

インドの戦時財政(1939~
1946年) ……浜渦哲雄..XI-10.. 2

テバガ運動の展開とその背景
——ディナジプール県を中
心に——…佐藤 宏..XI-10.. 30

植民地下のインド鉄鋼業……清水 学..XI-10.. 65

国民会議派独立運動の諸段階
——「ガンディー時代」に
ついて——…山口博一..XI-11.. 2

農村経済構造の研究について…中村尚司..XI-11.. 27

食糧生産地域における富農層
の形成と国家権力——イン
ドの農業問題試論——…大内 徳..XI-11.. 57

インド農民層分解論の問題点…多田博一..XI-11.. 79

延安整風運動と毛沢東のカリ
スマ化——1941~42年を中
心として——…徳田教之..XI-12.. 2

都市の解放と民族ブルジョア
ジー——中国共産党の都市
重点工作の一側面——…小林弘二..XI-12.. 14

『矛盾論』——その復権と哲学的
死(Ⅰ)………矢吹 晋..XI-12.. 34

<統計解説>

東南アジアの統計評価試論(Ⅲ)
——台湾の米——…関 英二..XI- 3.. 80

東南アジアの統計評価試論(Ⅳ)
——フィリピンの米——…村岡徳人..XI- 3.. 90

<資料>

南アフリカ像の成立過程——明
治期の日本語刊行物——…西野照太郎..XI- 2.. 80

カンボジアにおける第2次5
カ年計画の発足とその内容
について………高橋 保..XI- 3.. 90

フィリピン糖業の最近の動向…平野哲郎..XI- 4..100

フィリピン農業発展における
地主の役割(Ⅰ)………梅原弘光..XI- 4..111

会安明香社に関する諸問題に
ついて………陳 荆 和..XI- 5.. 79

インド農業の新しい局面(Ⅰ)
——いわゆる「緑の革命」
をめぐる——…古賀正則..XI- 6.. 76

インド農業の新しい局面(Ⅱ)
——いわゆる「緑の革命」
をめぐる——…古賀正則..XI- 7.. 72

新インディカ系多収稲品種に
関する IRRI の経済的文献
の解題と紹介………家永泰光..XI- 8.. 85

社会主義体制下におけるモン
ゴル人民共和国教育の発展…田山 茂..XI- 9.. 77

R・S・ルングタ著『インドに
おける株式会社の発生——
1851年~1900年』………石井一郎..XI-10.. 99

インドにおける「財閥」研究…伊藤正二..XI-11.. 93

現代中国政治に関する英語文
献について………M・オクセンバーグ..XI-12.. 62

<研究機関紹介>

国立農業経済学社会学研究所
(アルジェリア)………宮治一雄..XI- 2.. 92

台湾省立中興大学農業経済研
究所………原 清..XI- 7.. 94

ソウル大学校商科大学附設韓
国経済研究所………桜井 浩..XI- 9.. 94

<書評>

ピン・ティ・ホ、タン・ツオ
編『危機の中国——中国的
伝統と共産主義の政治体系』、
タン・ツオ編『危機の中国

——中国のアジア政治とア
 メリカの選択』……………太田勝洪..XI- 1.. 60
 『内藤湖南全集』によせて……………増井経夫..XI- 1.. 65
 西 順蔵著『中国思想論集』…今村与志雄..XI- 1.. 69
 新島淳良著『毛沢東の思想』、
 中西 功著『中国革命と毛
 沢東思想』……………姫田光義..XI- 1.. 73
 ジェローム・チェン著、徳田
 教之訳『毛沢東——毛と中
 国革命』……………竹内 実..XI- 1.. 78
 スチュアート・シュラム著、
 石川忠雄・平松茂雄訳『毛
 沢東』……………竹内 実..XI- 1.. 82
 日本国際問題研究所・中国部
 会編『新中国資料集成、第
 3巻(1949年10月—1952年)』…小林弘二..XI- 1.. 85
 山口一郎著『現代中国思想史』…伊東昭雄..XI- 1.. 88
 M・P・K・ソレンソン著『ケ
 ニアにおけるヨーロッパ人
 入植の起源』……………林 晃史..XI- 2.. 96
 フロイド・ダットソン、リリ
 アン・ダットソン共著『中
 央アフリカにおける少数イ
 ンド人』……………星 昭..XI- 2..100
 K・A・ブシア著『アシャン
 ティの近代的政治組織にお
 ける首長の地位』……………細見真也..XI- 2..105
 K・ナイール著『孤独な農民
 ——アメリカ・日本・イン
 ドの比較農業論』……………平島成望..XI- 3..106
 G・シュヴァルツェンバーガ
 ー著『外国投資と国際法』…落合淳隆..XI- 3..111
 宮原幸則編『フィリピンの農
 業——現状と課題』……………濱 英彦..XI- 4..118
 メルセデス・B・コンセプト
 オン編『1970年代のフィリ
 ピン人口』……………藤森英男..XI- 4..122
 サミー・アル・ジュンディ
 ー『バアス党』……………埴 治夫..XI- 5.. 93
 西山武一著『アジアの農法と
 農業社会』……………相川哲夫..XI- 5.. 97
 ロバート・L・ハードグレーブ

著『インド・タミルナード州
 のナーダル・カースト：変化
 せる共同社会の政治文化』…森 利一..XI- 5..101
 落合淳隆著『現代国際法政要
 論——アジア・アフリカを
 中心として——』……………堀部博之..XI- 6.. 95
 E・ロジャーズ著『農民意識
 の近代化過程——コミュニ
 ケーションの衝撃——』…平島成望..XI- 6..101
 R・ピーリス著『開発社会学
 にかんする諸研究』……………駒井 洋..XI- 7.. 85
 チャールズ・ワグレイ著『ラテ
 ンアメリカの伝統』……………石井 章..XI- 7.. 90
 ジョージ・M・ガスリー編『フ
 ィリピンについての六つの
 展望』……………森村 勝..XI- 8.. 96
 関東憲兵隊司令部編『在満日
 系共産主義運動』……………山口博一..XI- 8..103
 レイモンド・F・マイクセル
 『対外援助の経済学』……………渡辺利夫..XI- 9.. 83
 S・R・ルイス著『パキスタ
 ン——工業化と貿易政策』…山中一郎..XI- 9.. 89
 S・A・シャー著『経済発展
 への構造的阻害要因』……………林 俊昭..XI-10..103
 ウィリアム・H・ワイザー、
 シャーロット・ヴィアル・
 ワイザー共著『泥壁の裏が
 わ1930~1960年』……………杉谷 滋..XI-11..107
 フェアバンク著、衛藤藩吉訳
 『人民中国論』……………岩村三千夫..XI-12.. 84
 A・D・バーネット、E・O・
 ライシャワー編『アメリカ
 と中国』……………松井弘明..XI-12.. 88

<現地報告>

国連アジア経済開発計画研究
 所一般コースに参加して…加賀美充洋..XI- 3..117
 インドの第4次5カ年計画に
 ついてII……………伊藤正二..XI- 3..125
 サラワクの華僑——その現状
 と歴史……………小林文男..XI- 5..105
 新首都ブラジリアの現状……………山田睦男..XI- 6..106